



平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月8日

上場会社名 株式会社 F&Aアクアホールディングス
 コード番号 8008 URL <http://www.fa-aqua.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 祭氏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務担当 (氏名) 岩森 真彦
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5719-3429

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	34,360	4.3	2,837	34.2	3,225	39.5	1,464	33.0
24年2月期第3四半期	32,954	△0.6	2,114	55.8	2,312	35.9	1,100	209.3

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 1,394百万円 (43.5%) 24年2月期第3四半期 971百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	53.40	—
24年2月期第3四半期	39.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第3四半期	54,037	39,600	73.2	1,445.24
24年2月期	51,142	38,837	75.9	1,415.84

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 39,580百万円 24年2月期 38,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	10.00	—	11.00	21.00
25年2月期	—	10.50	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	11.50	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年2月期期末配当の内訳 普通配当 10円50銭
 特別配当 1円00銭

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	2.8	4,200	22.6	4,700	20.8	2,500	26.9	91.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年2月期3Q	29,331,356 株	24年2月期	29,331,356 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年2月期3Q	1,944,446 株	24年2月期	1,911,731 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期3Q	27,426,420 株	24年2月期3Q	27,689,031 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)自己株式数については、当四半期連結会計期間末にF&Aアクアホールディングス従業員持株会信託口が所有する当社株式247,400株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞からの復興需要等を背景に緩やかに回復しつつありましたが、欧州の債務危機や新興国における経済成長の停滞による輸出の減少、設備投資の鈍化等により先行き不透明な状況で推移いたしました。

流通業界におきましては、消費者の節約・低価格志向の強まりや天候不順の影響等により厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、第3次中期経営計画初年度となる2012年度において、当社グループは信頼性の高い企業グループの構築に向けCSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益343億60百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益28億37百万円（前年同期比34.2%増）、経常利益32億25百万円（前年同期比39.5%増）、四半期純利益14億64百万円（前年同期比33.0%増）となりました。

なお、営業利益、経常利益及び四半期純利益は過去最高を更新することとなりました。

（注）営業収益は、「売上高」と「その他の営業収入」を合計しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ）

エフ・ディ・シィ・プロダクツグループにおきましては、主力の「4℃」（ヨンドシィ）ジュエリーの既存店が、新ゾーン「4℃Pregence」（ヨンドシィプレジェンス）の展開等により健闘いたしました。また、出店拡大している「4℃BRIDAL」（ヨンドシィブライダル）、「canal 4℃」（カナルヨンドシィ）も引き続き好調に推移したことから、売上高、営業利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

その結果、営業収益は164億29百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は23億45百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

（アスティグループ）

アスティグループにおきましては、OEMを中心としたアパレルメーカー事業において企画提案力を強化し、売上高の拡大に取り組みました。主力得意先との取り組みや、新規取引先の開拓が順調に推移したことから売上高は前年同期を上回り、営業利益も前年同期を大幅に上回りました。

その結果、営業収益は78億80百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は5億82百万円（前年同期比59.5%増）となりました。

（三鈴）

㈱三鈴におきましては、ブランド価値の向上とSPA機能の強化に取り組みましたが、客数の減少や天候不順の影響等により、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は44億84百万円（前年同期比8.5%減）、営業利益は64百万円（前年同期比62.9%減）となりました。

（アージュ）

㈱アージュにおきましては、主力のデイリーファッション事業「パレット」が好調に推移したものの、「LOU」（ルウ）、「ラポール」の苦戦により、売上高は前年同期を若干下回りました。一方、営業利益は荒利益率の改善により、前年同期を大幅に上回りました。

その結果、営業収益は55億66百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は1億13百万円（前年同期比17.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報
資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、商品及び製品が23億87百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して28億95百万円増加し、540億37百万円となりました。負債は主に、支払手形及び買掛金が12億47百万円増加したこと及び短期借入金が4億59百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して21億32百万円増加し、144億37百万円となりました。純資産は前連結会計年度末と比較して7億62百万円増加し、396億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月9日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① たな卸資産の評価方法の変更

当社グループにおけるたな卸資産の評価方法は、従来、主として総平均法による原価法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、主として移動平均法による原価法に変更しております。

この変更は、当社グループの主要連結子会社である㈱エフ・ディ・シー・プロダクツにおける同社基幹業務システムの全面入替を機に、適時に払出原価の算出を行なうことにより、より迅速かつ適正に期間損益を算出することを目的としたものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

なお、この変更による影響額は軽微であります。

② 1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これによる影響はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,287,321	544,040
受取手形及び売掛金	3,405,744	4,557,614
商品及び製品	5,205,017	7,592,565
仕掛品	329,657	139,274
原材料及び貯蔵品	566,752	390,156
その他	1,187,205	1,071,633
貸倒引当金	△6,941	△1,712
流動資産合計	11,974,758	14,293,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,531,699	5,690,498
土地	5,820,237	5,814,077
その他(純額)	489,110	669,288
有形固定資産合計	11,841,047	12,173,863
無形固定資産		
のれん	7,271,736	6,863,149
その他	192,342	646,019
無形固定資産合計	7,464,079	7,509,169
投資その他の資産		
投資有価証券	13,444,132	13,350,002
前払年金費用	1,990,625	1,996,816
その他	5,021,778	5,302,841
貸倒引当金	△593,824	△588,483
投資その他の資産合計	19,862,712	20,061,178
固定資産合計	39,167,839	39,744,211
資産合計	51,142,598	54,037,784

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,000,388	5,247,934
短期借入金	97,700	557,400
未払法人税等	1,034,486	375,910
賞与引当金	503,261	510,640
役員賞与引当金	57,450	43,913
その他	2,836,780	3,207,381
流動負債合計	8,530,067	9,943,179
固定負債		
長期借入金	510,350	398,575
退職給付引当金	554,593	537,671
役員退職慰労引当金	397,046	456,781
資産除去債務	806,554	873,822
その他	1,506,051	2,227,035
固定負債合計	3,774,597	4,493,886
負債合計	12,304,664	14,437,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486,520	2,486,520
資本剰余金	18,300,303	18,300,303
利益剰余金	19,720,307	20,570,596
自己株式	△1,476,415	△1,497,994
株主資本合計	39,030,717	39,859,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	91,193	33,049
繰延ヘッジ損益	14,624	9,060
土地再評価差額金	△264,512	△264,512
為替換算調整勘定	△50,172	△56,406
その他の包括利益累計額合計	△208,866	△278,808
新株予約権	14,286	18,566
少数株主持分	1,796	1,533
純資産合計	38,837,933	39,600,718
負債純資産合計	51,142,598	54,037,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	32,198,292	33,629,791
売上原価	14,997,184	15,397,806
売上総利益	17,201,108	18,231,985
その他の営業収入	756,459	730,730
営業総利益	17,957,568	18,962,715
販売費及び一般管理費	15,842,986	16,125,494
営業利益	2,114,581	2,837,221
営業外収益		
受取利息	1,867	1,495
受取配当金	39,811	42,865
持分法による投資利益	22,514	236,221
投資不動産賃貸料	70,830	66,172
為替差益	10,606	19,744
助成金収入	61,432	18,902
その他	33,240	30,645
営業外収益合計	240,302	416,047
営業外費用		
支払利息	24,246	11,152
その他	18,069	16,809
営業外費用合計	42,315	27,961
経常利益	2,312,568	3,225,306
特別利益		
固定資産売却益	585	77,915
投資有価証券売却益	0	244
貸倒引当金戻入額	668	—
権利金収入	—	14,000
過年度消費税等還付額	121,027	—
特別利益合計	122,281	92,159
特別損失		
固定資産売却損	23,386	—
固定資産除却損	21,713	4,036
投資有価証券評価損	163,299	149,225
減損損失	20,783	155,425
店舗閉鎖損失	13,971	9,935
建物解体費用	—	18,000
災害損失	42,910	—
ゴルフ会員権評価損	—	23,004
厚生年金基金脱退損失	—	183,983
その他	1,061	—
特別損失合計	287,125	543,611
税金等調整前四半期純利益	2,147,724	2,773,855

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
法人税、住民税及び事業税	657,278	981,110
過年度法人税等	61,138	—
法人税等調整額	328,845	328,550
法人税等合計	1,047,261	1,309,661
少数株主損益調整前四半期純利益	1,100,462	1,464,194
少数株主損失(△)	△254	△263
四半期純利益	1,100,717	1,464,457

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,100,462	1,464,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105,303	△20,575
繰延ヘッジ損益	3,880	△5,563
為替換算調整勘定	△10,294	△6,233
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,842	△37,568
その他の包括利益合計	△128,559	△69,941
四半期包括利益	971,902	1,394,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	972,157	1,394,515
少数株主に係る四半期包括利益	△254	△263

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年3月1日至平成23年11月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エフ・ディ・シー・ プロダクツグループ	アステイ グループ	三鈴	アージュ	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	15,015,133	7,415,631	4,901,669	5,622,317	32,954,752	—	32,954,752
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	17,327	1,094,220	45,054	138,229	1,294,831	△1,294,831	—
計	15,032,461	8,509,851	4,946,724	5,760,546	34,249,584	△1,294,831	32,954,752
セグメント利益	1,762,010	365,087	173,203	96,057	2,396,359	△281,778	2,114,581

(注) 1 セグメント利益の調整額△281,778千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年3月1日至平成24年11月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エフ・ディ・シー・ プロダクツグループ	アステイ グループ	三鈴	アージュ	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	16,429,578	7,880,200	4,484,101	5,566,641	34,360,522	—	34,360,522
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	30,478	1,097,032	38,782	134,176	1,300,469	△1,300,469	—
計	16,460,056	8,977,232	4,522,883	5,700,818	35,660,991	△1,300,469	34,360,522
セグメント利益	2,345,822	582,160	64,231	113,252	3,105,467	△268,246	2,837,221

(注) 1 セグメント利益の調整額△268,246千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。